

## 特殊詐欺の発生状況（平成29年10月末） ～ 架空請求詐欺の連続発生～

### 1 県内の特殊詐欺の認知状況（10月末現在）

- 被害認知件数は**91件**（前年同期比+17件）
- 被害総額は**約1億8,188万円**（前年同期比+7,868万円）
- 被害者の**約51%**が65歳以上の高齢者

### 2 10月中の認知状況

- 被害認知件数は**10件**（前年同月比+7件）
- 被害額は**約1,881万円**（前年同月比-1,759万円）
- 手口は、
  - ◎ 振り込め詐欺 10件
    - ・ 架空請求詐欺（有料サイト利用料金名目） 5件  
（訴訟関係費用名目） 2件  
（その他の名目） 1件
    - ・ 融資保証金詐欺 1件
    - ・ 還付金等詐欺 1件

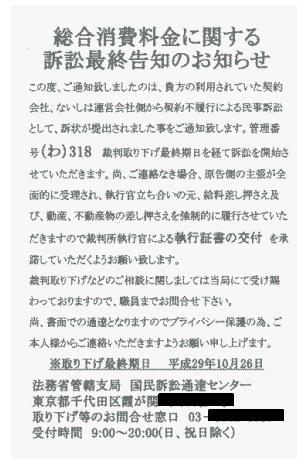
### 3 県内の特殊詐欺の傾向（10月中）

#### ○ 架空請求詐欺の連続発生

有料サイトの利用料金が未納であるなどの嘘のハガキやメールを送りつけお金をだまし取る架空請求詐欺の被害や相談が後を絶ちません。

右のようなハガキやメールは必ず詐欺を疑い、すぐに家族や警察に相談しましょう。

→ 実際に送られてきた架空請求詐欺のハガキとショートメール(SMS)



#### ～被害者の年齢・性別構成～

年齢	平成29年10月末現在		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	3	2	5
30 ～ 39	4	6	10
40 ～ 49	4	2	6
50 ～ 59	4	11	15
60 ～ 64	6	3	9
<b>65 ～ 69</b>	3	6	9
70 ～ 79	4	22	26
80 ～ 89	1	10	11
90 ～	-	-	-
合計	29	62	91
内65歳以上の高齢者	8	38	46

#### ～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	平成29年10月末現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	<b>48</b>
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	<b>2</b>
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	<b>15</b>
電子マネー型	<b>22</b>
キャッシュカード受取型	<b>4</b>
合計	<b>91</b>